

日本建築学会北海道支部 2002 年度第 3 回通常常議委員会議事録

日時：平成 14 年 7 月 25 日（木）17：00～18：45

場所：日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者：

石山 支部長

常議員：門谷、中岡、奈良、佐藤孝、佐藤哲身、那須、長谷川

後藤 総務委員会委員長

配布資料

【支部規定】

北海道支部規定主な部分の抜粋（ファイル綴）

【報告事項及び承認事項】

第 2 回通常常議委員会議事録 資料 3 - 1

本部理事会・支部長会議報告

資料

・ 2002 年日本建築学会「優秀卒業論文賞」「優秀修士論文賞」

・ 3.5.2 委託研究取扱規定、外部資金導入に関するアンケート結果

・ 会長支部訪問と支部役員との懇談内容記録

経理状況報告 資料 3 - 2

会長訪問関連行事結果報告 資料 3 - 3

委託調査研究について（支部歴史意匠専門委員会） 資料 3 - 4

後援依頼について（回覧資料）

【議題】

支部材料施工専門委員会主催の講習会について 資料 3 - 5

支部構造専門委員会主催講演会補助金申請について 資料 3 - 6

各事業の執行及び担当業務について 資料 3 - 7

（活性化委員会の役割担当について）

2004 年度全国大会北海道大会について 資料 3 - 8

（2003 年度全国大会東海大会委員会および実行委員会委員）

議事内容

【報告事項及び承認事項】

第 2 回通常常議委員会議事録（資料 3 - 1）

前回議事録の確認 誤字脱字を修正し承認された。

2002 年度通常常議委員会の今後の開催予定日を

2002 年 10 月 18 日、12 月 20 日

2003 年 3 月 19 日、4 月 25 日

とする。

本部理事会・支部長会議報告（石山支部長より）

石山支部長より本部理事会・支部長会議報告がなされた。

この中で特に、「優秀卒業論文賞」「優秀修士論文賞」について、北海道支部ではここ数年論文提出がなされていなかった為、受賞者がいなかったことについて触れ、今年度より早めに準備を行い各大学で提出すべきであるとの提案があった。

経理状況報告（資料3 - 2）

後藤委員より6月末現在までの収支状況の報告があり、収支はほぼ予定通りであることの報告があった。

会長訪問関連行事結果報告（資料3 - 3）

中岡委員より仙田会長の北海道支部訪問の結果報告があり、支部事務所での懇談会を始めとして全て行事は順調に終了したとの報告があった。

尚、講演会及び懇親会の出席者は次のとおり。

講演会出席者：186名

懇親会出席者：26名

委託調査研究について（支部歴史意匠専門委員会）（資料3 - 4）

歴史意匠委員会から提出のあった稚内市歴史的建造物基礎調査業務委託の受託申請は、支部規定に基づき承認された。

後援依頼について（回覧資料）

トロハ展講演会（トロハ展札幌実行委員会、講師：今川憲英東京電気大学教授）とくガウディへの憧憬>展示会（ガウディクラブ文化協会他）の2件の後援事業の完了報告がなされ、承認された。

【議題】

支部材料施工専門委員会主催の講習会について（資料3 - 5）

支部材料施工専門委員会から提出のあった「寒中コンクリート施工支援システム講習会」開催申請書は、支部規定に基づき承認された。

支部構造専門委員会主催講演会補助金申請について（資料3 - 6）

支部構造専門委員会から提出のあったカリフォルニア大学 Jack Moehle 教授による特別講演会助成金申請書は、支部規定に基づき承認された。

各事業の執行及び担当業務について（資料3 - 7）

（活性化委員会の役割担当について）

中岡委員より活性化のための各委員会と常議委員会委員の関係役割分担の提案がなされた。これに基づき、中岡委員により次回通常常議委員会開催日までに役割分担再確認を行う。

佐藤委員より設計審査後の展示についての組織があいまいとなっているとの意見が出た。
新しく組織を立ち上げる方向で次回までに案を作成し検討することで一致。尚組織を含めた案の作成を佐藤委員にお願いする。

2004年度全国大会北海道大会について（資料3-8）
（2003年度全国大会東海大会委員会および実行委員会委員）

開催場所及び開催時期について討論を行った。

開催場所は、実施期間の長さや発表部屋数の確保の難しさから北海道大学で開催する方向で検討に入ることとする。また、2003年度大会の資料を見て、大会委員会と大会実行委員会の委員の人は広く大学関係者以外にも道支部全体で準備をすすめるとの支部長の意見がでた。